

高等教育における グローバル・コミュニケーション 実践と方針

2019年1月30日(水) 12時～18時

主催: 東京大学大学院総合文化研究科 グローバルコミュニケーション研究センター (CGCS)

場所: 東京大学駒場キャンパス18号館ホール(定員160名)
使用言語: 英語(日本語同時通訳有り)
共催: 一般社団法人国立大学協会・東京大学グローバルFD委員会

- 11:30 - 開場
- 12:00 - 12:10 開会の挨拶: 寺田寅彦 (CGCS センター長)
- 12:10 - 12:30 **グローバルコミュニケーション研究センターの変遷**
Tom Gally (言語情報/CGCS)
- 12:30 - 13:00 **学生のトライリンガルプログラムにおける経験**
Ingrid Kaufmann, Ksenia Golovina (CGCS/トライリンガルプログラム)
- 13:00 - 13:30 **トライリンガル学習者の言語処理: 理論と教育的実践**
Chunhua Bai (CGCS/トライリンガルプログラム)
- 13:40 - 14:40 **基調講演1: グローカルな諸言語とグローカルな文化間交流:
国境の内外で変化する言葉と寛容なカリキュラム運用**
Manuela Guilherme (コインブラ大学/社会研究センター)
- 14:40 - 15:00 休憩
- 15:00 - 15:30 **学術ライティングにおける翻訳: トランスリンガルの見地**
Sharity Nelson, Shang-yu Sheng (CGCS/ALESAプログラム)
- 15:30 - 16:00 **テキスト分析を用いた学生支援の向上とカリキュラムの発展推進**
Alexandra Terashima, Diego Tavares Vasques, Danilo Miura (CGCS/ALESSプログラム)
- 16:10 - 17:10 **基調講演2: 変わりゆく言語環境: リンガ・フランカとしての英語の影響**
Anna Mauraanen (ヘルシンキ大学/言語学部)
- 17:20 - 17:55 **パネルディスカッション**
- 17:55 - 18:00 閉会の挨拶



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

英語部会



事前申し込み(任意)は: <https://goo.gl/714pLj>
またはQRコードからお願いします。



参加無料

連絡先: 木村 大輔 (dkimura@aless.c.u-tokyo.ac.jp)